

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

計画の名称	鈴鹿市公園施設長寿命化対策事業			重点配分対象の該当
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	鈴鹿市	
計画の目標				

本市では、市民が、快適で安心して暮らしていただけることを目的とし、進展する老朽化に対する公園施設の安全対策の強化及び改修・更新費用の平準化を図り、遊具等公園施設の健全度を把握するための点検調査を実施し、安全対策の強化等に必要な資料収集を行うとともに、公園施設長寿命化計画を策定し、誰もが快適に利用できる施設の提供を行うため、公園施設長寿命化計画に基づき適切に維持管理されている公園施設の改築、バリアフリー化を行い安全性確保に取り組む。

計画の成果目標 (定量的指標)	平成30年度末までに鈴鹿市都市公園の長寿命化計画の達成度30%を目指す。 鈴鹿市都市公園の過去5年間の公園内行為申請数430件を整備計画期間5年間に500件に増加。			
定量的指標の定義及び算定式				

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)									
鈴鹿市都市公園の長寿命化計画の達成度。(進展する老朽化に対する公園施設の安全対策の強化)長寿命化に基づく達成度7%→長寿命化計画に基づく達成度30% (+23%)。 達成度 (%) = 計画期間5年間の事業費 / 長寿命化計画10年間の全体事業費 鈴鹿市都市公園の過去5年間の公園内行為申請数。(誰もが快適に利用できる公園施設の提供)過去5年間の公園内行為申請数430件→整備計画期間5年間の公園内行為申請数500件 (+70件)。	7%	15%	30%	・(国土強靱化地域計画名)に基づき実施される要素事業:A1~A7 全て【※防災・安全交付金の整備計画にのみ記載】 ・(定住自立圏共生ビジョン名)に基づき実施される要素事業:A4-3								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	620百万円	A	500百万円	B	-	C	120百万円	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	19.4%

交付対象事業																		
A1 公園事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H26	H27	H28	H29	H30				
1-A-1	公園	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市		公園施設長寿命化対策支援事業	遊具更新・公園施設更新等 深谷公園等18公園	鈴鹿市						400		策定済	
1-A-2	公園	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市		公園施設長寿命化計画策定調査	公園施設長寿命化計画の策定 337公園	鈴鹿市						40		策定済	
1-A-3	公園	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市		都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	園路広場バリアフリー化 (旭が丘中央公園)	鈴鹿市						60		策定済	
小計 (公園事業)											500		-					

C 効果促進事業																
C1 公園効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
1-C-1	施設整備	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	施設点検・講習会	公園施設長寿命化対策支援事業	フェンス・ベンチ等の更新 (2ha未満の公園施設)	鈴鹿市						120	遊具施設以外
小計											120					

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
1-C-1	遊戯施設(1-A-1)とその他の施設を一体的に更新することで公園利用者の安全性・利便性が向上し、且つ地域の活性化を図ると共に、市民団体等との新たな維持管理体制の構築に努め、コスト削減を目指します。											

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計											...				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (市街地整備)

平成29年3月17日

計画の名称	鈴鹿市公園施設長寿命化対策事業			重点配分対象の該当
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	鈴鹿市	
計画の目標	本市では、市民が、快適で安心して暮らしていただけることを目的とし、進展する老朽化に対する公園施設の安全対策の強化及び改修・更新費用の平準化を図り、遊具等公園施設の健全度を把握するための点検調査を実施し、安全対策の強化等に必要な資料収集を行うとともに、公園施設長寿命化計画を策定し、誰もが快適に利用できる施設の提供を行うため、公園施設長寿命化計画に基づき適切に維持管理されている公園施設の改築、バリアフリー化を行い安全性確保に取り組む。			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	58	73.5			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	58	73.5			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	58	73.5			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h) / (c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-			

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

計画の名称	鈴鹿市公園施設長寿命化対策事業	交付団体	鈴鹿市
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）		

